

結果	日本共産党	自民党	みらい金沢			金沢保守	公明党	創生かなざわ		会派みやび	会派新	
			田中	中西	善成	山本	森	熊野	玉野			
平成30年度金沢市公営企業特別会計未処分利益剰余金の処分について	可決											
令和元年度金沢市一般会計補正予算	可決	全会一致										
金沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	可決											
特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	可決	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	
職員給与に関する条例及び金沢市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	反対理由 	全会一致									
工事請負契約の締結について (大浦千木町線大宮川橋梁新設工事【海側上部工】)	可決											
財産の取得について(工業用地)	可決	反対理由  一般会計	 公営企業									
財産の取得について(工業用地)	可決											
市道の路線認定について	可決											
市道の路線認定について	可決											
金沢市公平委員会委員の選任につき同意を求めるについて	同意											
平成30年度金沢市歳入歳出決算認定について	認定	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	
平成30年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認定	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	
公立学校教員への変形労働時間制適用の撤回を求める意見書	否決	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	反対	
大学入試共通テストにおける英語民間試験利用と記述式の導入を中止するよう求める意見書	否決	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対		
ゴルフ場利用税の堅持を求める意見書	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	
国家資格を有さない医業類似行為者及び店舗等の広告表示規制を強く求める意見書	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	退席	
精神に障害のある人に対する公共交通機関の一層の運賃割引を求める意見書	可決											
持続可能な地域医療提供体制の構築を求める意見書	可決											
電気・ガス供給業に係る法人事業税の収入金額課税の堅持を求める意見書	可決	全会一致										
集中豪雨による被災地への支援の強化、治水対策の強化及び水防活動の活性化を求める意見書	可決											
放課後児童クラブの整備・拡充支援を求める意見書	可決											
あおり運転に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書	可決											
請願 自衛官募集に関して対象者名簿の提供を行わないよう求める請願書	不採択	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	賛成	反対	反対	反対	

金沢市議会議員 広田みよ

# みよみよ通信


2020 市政報告 vol.27 新春号

**広田みよ** 1981年生まれ。十一屋小、野田中、金沢泉丘高、埼玉県立大を経て、城北病院で看護師・保健師として8年間勤務後、2011年市議初当選で現在3期目。市内天神町在住。家族は夫と猫3匹。学童保育で遊んだ、けん玉や百人一首が得意。

2020年になりました。  
みなさんいかがお過ごしですか？  
わたしは、3月議会に向けて市長へ予算要望を行ったり、さまざまな現場のお声をお聴きしているところです。ぜひ、ご意見やご相談などお寄せください。



2020年度予算への要望書を市長へ提出しました。  
みなさんの切実な要望を、164件にまとめました。  
 詳細はコチラ

広田みよ 

## 金沢市営のガス・発電事業を民営化？！

金沢市は、市が運営するガスと発電事業について、あり方検討会の提言を受け「株式会社への事業譲渡」を検討しています。しかし市長は市主催の市民向け説明会も開かないと明言するなど強引なやり方です。市民の大事なライフラインであり財産です。市民的な議論が必要ではないでしょうか。



## 金沢市立病院が移転？経営形態はどうなるの？


金沢市は、老朽化が進む市立病院の再整備について、関係者を集めてあり方検討会なるものを2019年の8月から開いてきました。そこで、出された方向性は、現在地からの「移転(南部、南部近郊へ)」「独立行政法人化」などです。現在通院されている周辺の患者さんはどうなるのか、利益最優先の経営形態が変わると公的な役割が発揮できなくなる可能性もあります。自治体病院として維持することが必要ですし、市民的な議論が必要です。



## 金沢歌劇座(旧観光会館)の建て替え必要ですか？

地元紙報道では1月17日に、歌劇座あり方検討会の最終会合で議論が取りまとめられましたが、市側のとりまとめ案には「建て替え」の文言が明記されていなかったのに対し、委員3名から「建て替えと明記すべきだ」と声が上がったとのこと。しかし、オペラ座にしたいのに高さ制限があつてどうするか、そして100億超えとも目算される建設費をどうするかという課題があるなど報道。そもそもこの懇話会は経済界から「歌劇座を文化芸術拠点にしたらどうか」と意見があり設置されたもので、幅広い市民からの要望ではありません。また10年前に改修しリニューアルオープンしたばかりです。そして100億超えの建設費が必要とありますが、これは紛れもなく市民の税金です。本当の文化芸術の発展は市民の生活が豊かになってこそ。建物ありきではなく、誰もが親しめるような環境づくりこそ行政の行うべきことではないでしょうか。



提供:金沢市  詳細はコチラ

ご相談やご要望、お寄せください！

日本共産党金沢市議員団 **TEL** 076-220-2407  
**FAX** 076-260-6588  
**MOBILE** 090-8090-3076  
**MAIL** movieemovie@yahoo.co.jp

**広田みよ** 

リアルタイムで発信中

みよみよ日記  official site  Facebook  Twitter



## 学校給食は自校方式に転換を!



12月議会で、山野市長が「鞍月共同調理場(6000食)の代替となる新たな共同調理場の場所として、旧県央土木総合事務所(泉本町6丁目)の用地取得を県に申し入れ、今後協議を進めていく」と述べました。そうした計画に伴って自校方式である、富樫小、三馬小、伏見台小、大徳小について、順番はまだ未定ですが廃止が計画されてい

ます。市は「衛生面」を強調していますがやはり経費節減・効率化という理由が大きいと考えられます。しかし自校方式には食育、災害時の利活用、大量提供リスクからの回避、労働環境、地産地消など子どもたちや地域経済にとって良い点がたくさんあり廃止ではなくむしろ増やしていくべきです。



詳細はコチラ



一問一答で質問しました!

### 税金、国家の私物化問題

## 1 桜を見る会について

安倍政権になってから、参加者が1万人から1万8千人に増え、公的行事なのに安倍首相の後援会員や妻の関係者も多数招待されていた実態があきらかになりました。また、多くの被害者を出したマルチ商法企業が招待状を利用し被害者の拡大につながった可能性まであり、事実説明が急務です。



市長もご出席されたという同会について、どのような見解をお持ちか?

市長答弁

申し上げる立場にない。国のほうで見直しがされるとのことなので、その方向で議論がされるだろう。



税金や国家は国民のものであり、首相は事実を明らかにする責任がある。転じて、金沢市は市民のものであり、市長は全体の奉仕者であるにもかかわらず、異論を唱える市民には会おうとしない。さまざまな立場の方にお会いすべきではないか。

市長答弁

全く違うベクトルを向いている方と議論してもなかなか上手くいかないの、ベクトルは同じ方向に置きながら、手法が違ったりとかそういう方とはいろんなご意見をお聞きしている。今後も事前にいろんな話をお聞きしながら、また私の日程調整もしながら、合うようであればいろんな方たちと意見交換しなければいけないと思っている。大前提として私はメッセンジャーボーイではない。誰とでも会うということが政治家の仕事だと思わない。

## 2 市長の交際費の使い方

30年度の決算委員会で市長の交際費を調査したところ、議員後援会が主催する議会報告会兼懇親会など22件に参加し、交際費つまり税金を充てていることが判明。



これは政治活動であり、30年度は市長選挙の年。多様な市民を代表する市長であるならば税金を充てるべきではないが、どうか。

市長答弁

選挙のために行っているわけではなく、議員の後援会に招待を受けた場合、市長として相応の儀礼を尽くすことが市政の執行上、必要性を有していると考え。判例もある。



12月議会のまとめはコチラ



12月議会の質問と答弁全文はコチラ



## 3 消費税10%について

各種調査でも増税が消費を冷え込ませ、日本経済を低迷させていることはあきらかです。さらに、国民には増税しながら消費税は大企業の優遇税制と併行して行われています。



国民が求めているのは大企業と富裕層に応分の負担を求め消費税を減らすことではないか。

市長答弁

国が責任をもって消費税率の見直しなど税財政改革をしてきたところで、国家再建、少子高齢化の対応につながるものと思う。



国が消費税を上げながら、さらに社会保障を削減しようとしていることに対して、地方自治体の長として声をあげてほしい。

市長答弁

今後の動向も注視しながら、必要に応じて全国市長会等を通じ地方負担等に対する適切な対応を求める。

## 5 次期ごみ処理基本計画について

家庭系ごみは目標通り減っていますが、事業系ごみは減らない状況です。次期ごみ処理基本計画案では、ようやく事業系ごみへの明確な目標値と対策が打ち出されました。ただし、焼却施設への搬入規制が盛り込まれています。

次期ごみ処理基本計画案



搬入規制によって市が受け取らず、行き先が変わるだけでは意味がない。事業所の古紙を資源にまわす具体策や丁寧な指導が必要ではないか。

市長答弁

今年度から大規模事業者に加え、中小事業者を対象に減量計画書の提出を求め、事業所ごとの減量目標の設定や丁寧な指導・助言に努めている。

### 有料化前の説明と違う!



市長は、東部焼却施設について燃やすごみが減ると建て替えをコンパクトにできると言ってきたが、次期計画では、「延命化」が打ち出されている。方針を変えたのはなぜか。

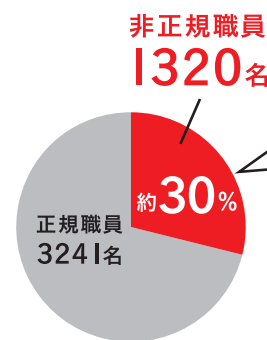
## 4 会計年度任用職員制度



### 本市の非正規職員の現状

#### 金沢市職員の内訳

※派遣、委託、バイトは除く



職員全体のうち1320名(約3割)が臨時・非常勤職員。中でも、

- ・保育士 42%
- ・学校給食調理 66%
- ・図書館 73%
- ・学校校務士 60%
- ・消費者生活相談 100%

と高い割合。

### 月2万円の引き下げに不安の声

来年度から会計年度任用職員制度で、非正規職員の雇用条件が変わることに。本市の場合、ボーナスを出す代わりに月給を2万円引き下げることになり、現場から不安の声が出されています。



ボーナスを出すのであれば月給額を変えずに支給すべきではないか。

市長

総務省から示されたマニュアルに沿って設定したものの。



財源は、通年で2億6000万円必要だが、月給額を変えなければ4億4000万円が必要だった。1億8千万円を出し惜しんだのではないか。

市長答弁

今ある施設を少しでも長く大切に使ううえで建て替えを検討することは将来世代の負担につながる。

平成29年の3月議会で市長は「この時期に議案(家庭ごみ有料化)を提出したのは何とんでも東部環境エネルギーセンターの建て替えのことがある。基幹的改良工事によって平成39年度までもたせることができる手だてをとっているところではあるが、物が物だから…」と言っているのに、さらに延命化とはどういうことか説明が必要です。

平成29年の3月議会の市長の答弁

